

## 100歳おめでとうございます



御内 <sup>みどり</sup> 緑さん



山根 <sup>しずえ</sup> 静江さん

本市在住で100歳以上の人は74人(男性7人、女性67人)です(令和7年5月31日時点)。皆さんどうぞこれからも元気で過ごしてください。

### ワンポイント！ 介護講習会

- 🕒 7月12日(土)、午前10時～11時
- 場 介護老人保健施設さし(中野町西二丁目273)
- 内 優しさに基づいた認知症ケア技法(ユマニチュード)
- 対 高齢者を介護する家族など(年齢制限なし)
- 定 20人    ¥ 無料    持 飲み物
- 申 7月10日(木)までに、電話で、松井さん(同施設) ☎(23)0204へ(申し込み多数の場合抽選)
- 問 高齢介護課(内線196)



### SC 富田林 カラオケ大会

- SC富田林でカラオケ大会を開催します。皆さんの歌声を聴きに来ませんか。
- ※観覧のみで歌唱はできません。
- 🕒 7月4日(金)、午前10時～午後4時予定
- 場 すばるホール大ホール
- ¥ 無料(当日直接会場へ)
- 問 総合福祉会館内市シニアクラブ連合会事務局 ☎(25)8261

### 脳トレ・ロコトレ教室

- 運動不足や衰えを感じている人の健康維持に最適な教室です。
- 🕒 7月18日(金)、8月22日(金)、午前11時～正午
- 場 ウエルネスけあぱる
- 定 各14人
- ¥ 330円(別途施設利用料実費)
- 持 動きやすい服装、飲み物、タオル

- 📞 7月4日(金)、午前11時～、電話で、ウエルネスけあぱるへ(申し込み先着順)
- ※ 7月1日(火)、午前7時～、右図からも申し込み可(申し込み先着順)。



## その他

### 戦時品・遺品が眠っていませんか

戦時品や戦争にまつわる遺品を探しています。お預かりした品は8月8日(金)～10日(日)、すばるホールで開催予定の「第41回平和を考える戦争展」で展示します。

この戦争展は、戦争の悲惨さや平和の尊さについて知り、今後私たちが平和な世界をめざすために何ができるかを考える場として毎年開催しています。展示を通して、平和への願いを次の世代に伝えていくため、ご協力をお願いします。

問 人権・市民協働課(内線472)

# 広告枠

※広告掲載の問い合わせは、都市魅力課(内線326)へ

## 講座・催し

### 純喫茶おれんじ

認知症当事者ととも  
オープンした喫茶です。売  
り上げは認知症当事者の活  
動支援に使います。



① 8月3日(日)、9月7日(日)、いずれ  
も午後0時30分～3時

場かがりの郷

定各15人 (当日直接会場へ)

¥メニュー全品100円

岡井尻さん(おれんじパートナー事  
務局) ☎090(3996)0071



### 認知症介護家族の交流会

① 7月23日(水)、午後1時30分～3  
時30分

場保健センター

内認知症ケア技法(ユマニチュード)

対認知症の人を介護している家族

※認知症の人または家族が市内在住  
の人に限りです。

定20人

¥無料

申 7月22日(火)、午前9時までに、  
高齢介護課(内線196、197)へ(申  
し込み多数の場合抽選、電  
話申し込み可)



※右図からも申し込み可。



### けあばる高齢からだ塾

加齢に伴う心身の機能の衰えに  
よって現れる老年症候群について学  
びませんか。

① 8月1日(金)、午後1時30分～3  
時30分

場けあばる

内けあばる管理医師による講演「老  
年症候群って何だろう」、管理栄養  
士による講演「高齢期のおすすめの  
食生活」、理学療法士による講演「リ  
ハビリで体調を整える」など

定30人 (最少催行人数5人)

¥無料

場動きやすい服装

申 7月11日(金)、午前9時～、電話で、  
けあばるへ(申し込み先着順)

※7月1日(火)、午前7時～、  
右図からも申し込み可(申  
し込み先着順)。



## スマートフォン教室

講座名	とき	ところ	内容	対象者	定員	費用	持ち物	申し込み
Android スマート フォン講習 会	8月5日(火)、 19日(火)、26 日(火)、午後2 時～4時(全 3回)	総合福祉会館	操作の基礎・ LINE・地図など	市内在住の60歳以上の 人、ひとり親家庭の親 および子ども、障がい 者手帳を有する人	8人	無料	Android スマート フォン	7月9日(水)、午前10時 ～、電話で、総合福祉 会館へ(申し込み先着 順)

## 川柳

富柳会 山野 寿之選  
今月の宿題「無情」

〓秀句〓

喪服着てポツンと座る男の背  
不動ヶ丘町 松谷 由夏

《選評》川柳は人間の喜怒哀楽を句にします。  
奥様に先立たれ葬儀が終わり、駆けつけてく  
れた人が去り、一人残されたご亭主の背にポ  
ツンと哀しい寂しい思いが、伝わってきます。  
運命と言えど夫婦にとって神の仕打ちは非情。

飲み物もなく少年の虚ろな目  
錦織南 蔵内 歳重

最終便私を置いて駅を発つ  
津々山台 藤原 祐子

肘浮き怯え継る眼避難民  
錦ヶ丘町 松島 きよみ

親泣かせ詐欺に手を染め影法師  
高辺台 梶原 和子

半壊のすきまで鳴くやおびえ猫  
平町 北村 裕喜子

同情の余地はあっても罪は罪  
小金台 粟田 昌

神無情我が子忘れる認知症  
選者 吟

※8月号は「短歌」を掲載します(なお、応  
募は6月30日で締め切りました)。

川柳・短歌・俳句は、それぞれ別のがきで  
応募してください(1人各5点まで)。市内在  
住の人で未発表のものに限ります。作品の漢字  
や氏名には必ずフリガナをつけてください。

9月号の「俳句」は7月31日(木)、11月号の  
「川柳」(宿題「策」)は8月31日(日)、

「短歌」は9月30日(火)(いずれも必着)までに、  
〒584-8511 常盤町1の1 富田林市役  
所都市魅力課へ。